



なは市民協働大学の“なう（今）”をお届けします！

なは市民協働大学だより

2025
9
Vol.04

なは市民協働大学の令和7年度年度のテーマは、『話す！つながる！動き出す！こども・若者、みんなで、みんなのまちをつくろうーあなたの個性でまちを彩る』です。今回は、第4回目講座のなは市民協働大学の様子をお届けします！

第4回講座 小禄地域の取り組みについて

9月25日(木)、第4回講座が開催されました。この講座では、那覇市小禄地域にあるヒヨドリ公園を拠点に活動している、たのしむぞ〜06（おろく）の皆さんを講師としてお招きし、事例を通じて「こども・若者が集う企画の魅力」について学びました。たのしむぞ〜06は、なは市民協働大学院をきっかけに結成された団体で、これまで公園のベンチのペンキ塗りなどの事業を企画・運営してきました。講座では、活動の中で工夫した点や苦労した点を振り返りながら、現在もボランティアとして関わっている中高生の声を交えてお話しいただきました。



講師からのメッセージ

たのしむぞ〜06
照屋りさ氏
(オレンジ)

子どもたちのアイデア力と可能性は、一緒に活動してみると驚くほど伝わってきます。大人にとっては根気も必要ですが、想定以上の大きな収穫があるからこそ、失敗を恐れずに挑戦してほしいのです。

イベントは体力も予算もかかりますので、まずはスモールステップから！小さな積み重ねこそ気づきが多く・息継ぎもできて・燃え尽きにくい。仕事とは違ったスキルアップができるうま味もあります。学生ボランティア向けの「SDGsパスポート」は両者にとってウィンウィンなツール、ぜひ調べてみてください！

もし皆さんが何か企画する際には、駆けつけたり・情報発信でお手伝いすることも出来るはずです。一緒に協働を楽しんでまいりましょう。

ワークショップ・「ワクワク」ってなんだろう？

後半では、たのしむぞ〜06の話を受けて前回講座で作成した「やりたいこと・できそうなこと」のワクワク（魅力）とは何かについて【私（自身）

【こども・若者】【協力者】の視点で考えるグループワークを行いました。

グループワークには、たのしむぞ〜06と中高生ボランティアの「たのむぞ06」にも参加いただき、受講生の皆さんが、真剣に一つひとつの個人のアイデアに乘っかり、企画の魅力について語り合う姿が印象的でした。

各グループ内で、魅力的な企画について言葉にすることや、魅力について質問し合うことで、自身でも思いがけなかった魅力に気づく時間になったかと思います。



受講生の声（感想一部抜粋）

受講生の皆さんにご回答いただきました感想を一部抜粋して掲載させていただいております



たのむぞ06の話をきいてみて、やっていく中でこれ良いなと思ったことを自由に発言できて、受け入れてくれる環境があることがとても大切だということが再確認できました。



何でもプラスに捉えるのではなく、マイナス（ワクワクしない）ことを考えることも大切だと分かりました！



私はいま大学生ですが、高校生の頃たのむぞ06さんの皆さんのように祭りやイベントのボランティアや地域のボランティアに参加したりボランティア活動を色々やっていたので、たのむぞ06さんのお話を聞いてとても懐かしい気持ちと嬉しいなという気持ちで聞かせていただきました。



活動をする中で大変なことや工夫している部分など、実際に活動しているたのむぞ06さんから話を聞くことができたので、自分がやってみたいことのイメージが少し広がった気がします。本当にありがとうございました！



実際にイベントを運営している方々の生の声を聞いて、現実的にイベントを成功させるには目的をみんなで共有し、子どもたちの自主性を活かすことが大事だと感じました。



皆さん本当に楽しそうに活動されているのが伝わってきて素敵だなあと感じています。



オススメ図書

書籍名 **こども六法**

著 者 **山崎 聡一郎**

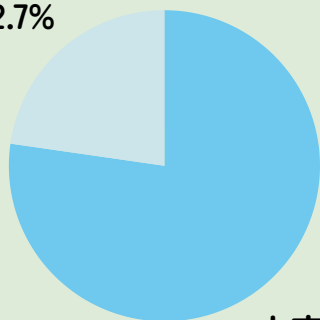
出版社 **弘文堂**



本書は、子どもでも無理なく法律を理解できるよう、わかりやすく解説された一冊です。いじめや暴力など、困った状況に直面したときに自分を守るための方法や権利を学ぶ内容が詰まっています。難しい法律も具体的な例ややさしい言葉で丁寧に説明されているので、親御さんや先生など子どもや若者と関わる大人にとっても役立つ本となっています。子どもだけでなく、大人も一緒に正しい知識を身につけ、権利をしっかりと理解して活用するきっかけを与えてくれる温かな一冊です。

満足度調査 回答22名

満足
22.7%



大満足
77.3%

● 大満足 (21.7%)
● 満足 (73.9%)



お疲れ様でした！第4回講座では、たのむぞ06さんがボランティアに参加した、中学・高校生にインタビューする場面がありました。子どもたちのボランティアへの姿勢や本音を聞いたことで、イベントを仕掛ける側の目線で新しいアプローチを考える良い機会になりました。また、グループワークでは受講生の皆さんがたのむぞ06さんを初め、中学・高校生の皆さんと楽しそうに話している様子が印象的でした。この会が皆さんの「やりたいこと」「できそうなこと」の実現につながれば嬉しいです！次回も楽しみにしています。